

第 64 回シェイクスピア学会のご案内

第 64 回シェイクスピア学会は、2026 年 10 月 3 日(土)、4 日(日) の 2 日間にわたり、筑紫女学園大学〔〒818-0192 福岡県太宰府市石坂 2 丁目 12 番 1 号〕にて開催されます。

パネル・ディスカッションは一般公開です。研究発表・セミナーへの参加は会員に限られますが、会員の紹介があれば一般の方も出席できます。

会員のみなさまには、例年通り 8 月下旬から 9 月初旬頃にプログラム・資料が届きますが、ぜひお早めに旅行計画をお立てください。

10 月 3 日(土)

13:00 開会式・フォーラム [8 号館 3 階 8302 教室]

開会の辞 日本シェイクスピア協会会長 佐藤 達郎

開催校挨拶 筑紫女学園大学文学部長 宮原 牧子

フォーラム

14:00-17:00 研究発表

第1室 [8 号館1階 8102 教室]

司会:鹿児島大学教授 丹羽 佐紀

第 1 発表:14:00-14:40

笑いから不条理へ—*Titus Andronicus* の Clown scene におけるメタ構造の生成—

元慶應義塾大学教授 小町谷 尚子

第 2 発表:14:45-15:25

『夏の夜の夢』における犬と人間再考—ヘレナとスパニエルを中心に—

東京農工大学名誉教授 森 祐希子

司会:福岡大学教授 鶴田 学

第 3 発表:15:35-16:15

女優と日本人と英国帝国主義—ドライデンの『アンボイナ』(*Amboyna*, 1673)、シオボールドの『二重の欺瞞』(*Double Falsehood or, The Distressed Lovers*, 1728)を中心に—

鹿児島大学教授 大和 高行

第4発表:16:20-17:00

自然言語処理モデルによる初期近代演劇作者同定の方法論的課題と可能性

九州大学名誉教授 太田 一昭

第2室 [8号館1階 8103教室]

司会:専修大学教授 末廣 幹

第1発表:14:00-14:40

捕囚からの逃走ー『キュロスの戦争』における征服と男性性の構築ー

大阪大学教授 中村 未樹

第2発表:14:45-15:25

市場化^{しじょうか}する秩序ーJonson の *Bartholomew Fair* 再読ー

同志社大学教授 勝山 貴之

司会:近畿大学教授 藤澤 博康

第3発表:15:35-16:15

宗教詩における「公」と「私」ージョージ・ハーバートの場合ー

神戸市外国語大学教授 西川 健誠

第4発表:16:20-17:00

模倣と創造の狭間ートマス・ロッジ『フィリス』をめぐってー

フェリス女学院大学教授 由井 哲哉

第3室 [8号館2階 8202教室]

司会:筑波大学名誉教授 佐野 隆弥

第1発表:14:00-14:40

悪霊なきオカルトー『テンペスト』における作用力の変容ー

熊本大学准教授 松岡 浩史

第2発表:14:45-15:25

シェイクスピアの『あらし』にみるヴァージニア植民地事業

東北学院大学教授 石橋 敬太郎

司会:東洋大学教授 五十嵐 博久

第3発表:15:35-16:15

Silent and Overt Geopolitics in *A Midsummer Night's Dream*: Comparative Performance and Reception in Latvia and Russia

九州大学助教 Martins Zarins

第4発表:16:20-17:00

Unsexing Shakespeare in Postcolonial Hong Kong: Alice Theatre Laboratory's *The Winter's Tale* (2026)

Lecturer, Hong Kong Baptist University Miriam Lau

第4室 [8号館2階 8203教室]

司会:東京科学大学准教授 小泉 勇人

第1発表:14:00-14:40

ジョン・デニス『滑稽な伊達男』(1702)をめぐってー改作と舞台効果の観点からー

津田塾大学非常勤講師 高橋 百合子

第2発表:14:45-15:25

山岸荷葉『笑劇ハムレット』(1908)にみる近代日本のシェイクスピア受容を自己言及的に描く試み

東京都立大学客員研究員 川野 真樹子

司会:大東文化大学教授 田村 真弓

第3発表:15:35-16:15

The Merchant of Venice 再話物語の変遷ーShylockとAntonio描写を中心にー

職業能力開発総合大学校准教授 鈴木 辰一

第4発表:16:20-17:00

“What a piece of work is a man”ーハムレットの“man(人間／男性)”の理想像への執着と諦念ー

明治学院大学准教授 本多 まりえ

10 月 4 日(日)

10:00-12:00 パネル・ディスカッション [8 号館 3 階 8302 教室]

Impure Shakespeare

コーディネーター: 芦津 かおり(神戸大学教授)

パネリスト: 岩田 美喜(慶應義塾大学教授)

篠崎 実(千葉大学名誉教授)

中野 春夫(学習院大学教授)

西出 良郎(神戸女子大学教授)

12:00-13:00 昼休み

13:00-16:00 セミナー

セミナー 1 [8 号館 1 階 8102 教室]

シェイクスピアと植物

コーディネーター: 石塚 倫子(東京家政大学客員教授)

コメンテーター: 佐々木 和貴(秋田大学名誉教授)

メンバー: 井沢 真(立正大学大学院博士後期課程)

雨森 未来(就実大学准教授)

遠藤 花子(日本赤十字看護大学准教授)

瀧澤 英子(高崎健康福祉大学准教授)

富田 岳(立教大学大学院博士後期課程)

吉田 みのり(学習院大学大学院博士後期課程)

セミナー 2 [8 号館 1 階 8103 教室]

Shakespeare for Freedom

コーディネーター: 内丸 公平(東洋大学准教授)

メンバー: 大島 久雄(九州大学特任講師)

長瀬 真理子(九州工業大学准教授)

吉村 征洋(龍谷大学准教授)

セミナー 3 [8号館2階 8203教室]

シェイクスピアの死後の生

コーディネーター: 吉原 ゆかり(筑波大学教授)

コメンテーター: 南 隆太(東京経済大学教授)

メンバー: 宮本 舞羅(筑波大学大学院後期博士課程)

山口 ひかり(神戸市外国語大学非常勤講師)

懇親会(7号館1F レストラン)

日時: 10月3日(土) 17:30-19:30

会費: 事前申込: 一般会員 5,000 円、学生会員 3,000 円

当日参加: 一般会員 6,000 円、学生会員 4,000 円

* 申し込み方法等の詳細は、冊子プログラムと当ホームページの会員
限定ページに記載します。

*** 懇親会後、西鉄太宰府駅経由 JR 二日市駅行の送迎バスがごさいます。**